

(様式4b 号)

患者さんおよび患者さんのご家族の方へ

このたび当院では、以下の臨床研究を、滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け、かつ病院長の許可のもと実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本研究の対象者に該当する可能性がある方やそのご家族の方で、ご質問がある場合、またはこの研究への参加を希望されない場合は、下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはございません。

【研究課題名】

院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

1. 研究の意義・目的

院外心停止例の搬送先病院の治療体制、搬送後の集中治療内容を包括したコホートを確立し、院外心停止例の社会復帰率向上に寄与する適切な搬送先選定基準および治療ストラテジを検討する。

2. 研究方法

全国の消防、および参加救急医療機関によるレジストリ研究。本研究の概要は日本救急医学会院外心停止レジストリのホームページ <http://www.jaamohca-web.com/> でも公開されています。

3. 対象となる方

救急隊が蘇生処置を実施し、当院へ搬送された院外心停止の患者様を対象とします。

4. 利用する試料・情報

消防本部が通常業務として記録している行政資料であるウツタイン(病院前救護)記録および、当院の電子診療力に記載されている病院到着後記録を使用しレジストリに登録します。

本研究のために、新たにデータや検体をとることはしません。

5. 外部への試料等の提供

レジストリに登録した 4.の情報以外には提供をおこないません。個人 ID は外部には提供されません。

6. 研究期間

滋賀県立総合病院倫理委員会承認日から 2028 年 5 月 31 日まで計画されています。

7. 個人情報の取扱い

入力されたデータは電子化されており、Electric date capture system で管理し、システムのアクセスには研究者の ID とパスワード認証、ログイン記録が必要となるように設定し保管しています。個人情報は匿名化されています。

8. 費用および謝金等

対象者に費用負担は発生しません。また、この研究による謝礼の支給ありません。

9. お問い合わせ先

滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科 野澤正寛